

ICTの活用で 授業は変わります

国のGIGAスクール構想により、小・中学校においては、一人一台端末が整備され、ICTを活用した学習が本格的に始まりました。

授業では、クラウド上のデータやソフトを活用して、一人一人の考えを即時に把握しながら、授業を進める一斉学習や、デジタル教材等により、一人一人の理解度等に応じて学習を進める個別学習、リアルタイムで考えを共有しながら学び合う協働学習などを行うことができますようになります。



一斉学習

一人一人の考えを即時に把握しながら授業を進めます。



個別学習

デジタル教材などにより、一人一人の理解度等に応じて学習を進めます。



協働学習

リアルタイムで考えを共有しながら学び合います。



質問コーナー

Q. どうして、授業でICT機器を使う必要があるの？

ICT機器を使うことが目的ではありません。児童生徒が学習活動において、文房具と同様に、ICT機器を身近な道具として活用できるようになることで学びの質を高めることができます！

GIGA × 働き方改革

多くの機能を有するグループウェアを活用すると、やりとり・予定管理・調査などの業務負担を軽減する上で、様々なメリットがあります。



全国の学校における働き方改革事例集 P119～（文部科学省）



健康面への配慮について

ICT活用による児童生徒の健康面への影響等に関する配慮については、学校と家庭が共通理解を図り、連携して取り組むことが大切です。

端末を使う時の注意点

- ①目を画面から30cm以上離して使う。
- ②30分に1回は20秒以上画面から目を離して遠くを見る。
- ③部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを調整する。



児童生徒の健康に留意してICTを活用するためのガイドブック（文部科学省）



端末利用に当たっての児童生徒の健康への配慮等に関する啓発リーフレット（文部科学省）



ICT教育推進課のページ



まずはこちらへ！

ICT活用ポータルサイト



最新情報が満載！

「みんなで研修」プログラム



短時間でICT活用を学べます！

北海道教育庁ICT教育推進局ICT教育推進課

URL <http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ict/index.htm>

